

騒音振動 } 発生施設の種類の種類

番号	施設の名称	公称能力	台数	施設の用途	防止の方法
1	機械プレス	500 重量トン	2	折り曲げ 自動車部品	防音壁及び防 振ゴムの設置
計					

備考

- 「施設の名称」の欄には、液圧プレス、機械プレス又は鍛造機の別を記載すること。
- 「公称能力」の欄には、次のとおり記載すること。
 - ①液圧プレスについては、呼び加圧能力(重量トン)
 - ②機械プレスについては、呼び加圧能力(重量トン)
 - ③鍛造機については、落下部分の重量(トン)
- 「施設の用途」の欄には、施設の用途の他に当該施設により製造、選別等される製品、半製品、中間製品等の名称を記載すること。
- 「防止の方法」の欄には、防止装置の設置等、防止に関して講じている装置の概要を記載すること。
- 同一の種類施設であって、公称能力、施設の用途及び防止の方法が同じものはまとめて記載すること。